

# 株の下から垂れ下がって咲く マスカットののようなラン

## アキネタ クリサンタ (*Acineta chrysantha*)

### 咲きました！！

アキネタはメキシコなどの中南米に約10種類分布するラン科の植物。

クリサンタはコスタリカ、パナマの標高1700m前後に自生する着生ランです。花茎は約40cmの真下に下垂し、花を多数つける。花は黄色で赤褐色の細かい斑点が不規則にはいる。ショウガに似た強い独特な香りを放つのは、昆虫に受粉させるためと考えられる。

2018年1月より花茎を2本伸ばしはじめ、ブドウの房のような蕾をつけました。一つの花茎には蕾が10数個ついており、4月9日に開花が始まり、16日にはすべての花が咲きました。花の寿命が比較的短く10～14日程度で終わります。次の花茎が咲くのは5月中旬以降です。植物園での開花や趣味家が栽培した株が一部のらん展などで出品されたことはありますが、一般的なランではありません。5月下旬までラン室で展示予定。

アキネタ クリサンタの珍しさである特徴

- ① 垂れ下がって咲く。
- ② マスカットののような多数の蕾。
- ③ 半開した黄色の花から醸し出すショウガのような香り。

